



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7953 URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井田 広幸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 稲葉 信彦 (TEL) 052-300-2222  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,348	5.0	189	299.8	248	212.4	139	386.2
2022年3月期第1四半期	5,096	30.5	47	—	79	—	28	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 172百万円(137.3%) 2022年3月期第1四半期 72百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	11.14	—
2022年3月期第1四半期	2.29	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	16,632	9,154	54.4
2022年3月期	16,510	9,094	54.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,052百万円 2022年3月期 8,994百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	7.00	—	9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,795	1.2	257	15.0	280	△0.2	183	6.7	14.60
通期	22,600	2.0	480	9.3	514	△3.8	258	172.8	20.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	12,744,054株	2022年3月期	12,744,054株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	234,945株	2022年3月期	234,945株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	12,509,109株	2022年3月期1Q	12,509,159株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種率の上昇とともに、感染リスクが低減した事で景気回復の兆しがみられたものの、世界経済の悪化による原材料・燃料価格の高騰や円安などが要因による景気の停滞から、業績に与える影響については依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループも、感染拡大防止に配慮しつつ業績の向上に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間においては、建物や構造物の長寿命化の一翼を担う活動として、建築用仕上塗材市場及び下地調整材・塗材の需要が多い改修市場を中心に、高耐候・遮熱・断熱など、市場のニーズにマッチした高付加価値製品の普及・提案活動を図りました。また、人体へ影響を及ぼす物質に対処する製品を訴求することで、環境への配慮や社会的な課題解決に向け取り組みました。

工事においては、戸建住宅の改修工事、非住宅の防耐火やアスベスト含有塗膜の除去などの特殊工事のご依頼に対し、継続して安全・品質・コンプライアンスの充実に努め、更に強固な施工管理体制の充実化に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は53億48百万円と（前年同期比5.0%増）を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は1億89百万円（同299.8%増）、連結経常利益は2億48百万円（同212.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億39百万円（同386.2%増）となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、166億32百万円（前連結会計年度末比1億21百万円増）となりました。

これは、主として現金及び預金が3億97百万円、仕掛品が82百万円増加したが、受取手形、売掛金及び契約資産が4億2百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、74億77百万円（前連結会計年度末比61百万円増）となりました。

これは、主として未払費用が1億23百万円、未払法人税等が80百万円、賞与引当金が83百万円増加したが、支払手形及び買掛金が1億24百万円、完成工事補償引当金が57百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、91億54百万円（前連結会計年度末比60百万円増）となりました。

これは、主としてその他有価証券評価差額金が28百万円、利益剰余金が26百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに2022年5月13日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,359,164	4,756,854
受取手形、売掛金及び契約資産	4,579,138	4,176,509
商品及び製品	875,051	842,520
仕掛品	150,321	233,092
原材料及び貯蔵品	450,026	496,827
未収還付法人税等	72,416	88,839
その他	271,875	306,530
貸倒引当金	△6,908	△5,891
流動資産合計	10,751,085	10,895,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,555,857	1,537,264
機械装置及び運搬具（純額）	184,786	170,036
土地	1,255,537	1,255,537
リース資産（純額）	32,589	35,088
建設仮勘定	13,360	17,064
その他（純額）	30,669	29,630
有形固定資産合計	3,072,800	3,044,622
無形固定資産		
のれん	56,101	51,426
リース資産	63,055	52,564
その他	135,186	151,009
無形固定資産合計	254,343	255,000
投資その他の資産		
投資有価証券	1,919,335	1,951,485
繰延税金資産	315,813	291,806
その他	200,087	198,307
貸倒引当金	△5,148	△5,338
投資その他の資産合計	2,430,087	2,436,260
固定資産合計	5,757,231	5,735,884
繰延資産	2,472	930
資産合計	16,510,789	16,632,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,235,192	3,111,037
短期借入金	1,500,000	1,515,000
1年内償還予定の社債	197,200	197,200
1年内返済予定の長期借入金	188,500	188,500
リース債務	62,797	59,344
未払費用	470,112	593,448
未払法人税等	26,693	107,525
賞与引当金	81,248	164,867
工事損失引当金	15,430	1,400
完成工事補償引当金	144,142	95,669
関係会社清算損失引当金	33,925	36,178
その他	278,920	299,545
流動負債合計	6,234,163	6,369,716
固定負債		
社債	332,200	315,600
長期借入金	43,250	43,250
リース債務	45,881	40,935
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	65,490	56,753
退職給付に係る負債	509,245	510,477
その他	164,952	119,557
固定負債合計	1,182,620	1,108,173
負債合計	7,416,784	7,477,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,350,832	5,377,610
自己株式	△118,432	△118,432
株主資本合計	8,875,931	8,902,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302,044	330,187
為替換算調整勘定	△176,722	△173,731
退職給付に係る調整累計額	△6,544	△6,434
その他の包括利益累計額合計	118,777	150,020
非支配株主持分	99,295	101,479
純資産合計	9,094,005	9,154,209
負債純資産合計	16,510,789	16,632,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	5,096,420	5,348,952
売上原価	3,873,555	4,033,682
売上総利益	1,222,864	1,315,270
販売費及び一般管理費	1,175,531	1,126,008
営業利益	47,333	189,262
営業外収益		
受取利息	169	640
受取配当金	22,912	26,359
仕入割引	116	147
為替差益	11,305	24,064
その他	9,147	16,075
営業外収益合計	43,651	67,287
営業外費用		
支払利息	2,979	2,255
支払手数料	2,412	2,366
その他	5,958	3,124
営業外費用合計	11,350	7,746
経常利益	79,634	248,803
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	79,634	248,803
法人税等	48,365	108,590
四半期純利益	31,269	140,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,609	851
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,660	139,360

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	31,269	140,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,720	28,142
為替換算調整勘定	51,161	4,322
退職給付に係る調整額	118	109
その他の包括利益合計	41,558	32,574
四半期包括利益	72,827	172,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,481	170,603
非支配株主に係る四半期包括利益	8,346	2,183



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。